

一般財団法人 日本民間公益活動連携機構 (JANPIA)  
第 52 回理事会 (決議省略) 議事録

1. 理事会の決議があったものとみなされた事項の内容

第 1 号議案 コロナ・物価高騰支援枠 資金分配団体選定の件

< 議案の概要 >

2022 年 11 月 30 日 (水) に審査会議を実施、資金分配団体に申請のあった団体の審査が行われ、理事会への推薦が行われた。

< 提案事項 >

今回の随時募集 (第 3 回) では、6 事業 (申請額計 859,182,310 円) について審査を実施、そのうちの 3 事業 (270,807,320 円) の採択についての決議を行うもの。

今回推薦事業がすべて採択に至った場合、コロナ・物価高騰支援枠事業の採択額計は、1,487,729,892 円となる (残余 4,112,270,108 円)。

なお、以下についても決議事項とする。

今回採択には至らなかった団体への個別面談の実施等の丁寧なフォローアップを行うこと、採択後の資金計画の修正等の結果、申請額と資金提供契約における契約金額との差異が生じた場合については理事長による決済の上、別途理事会への報告を行うこと。

理事会への推薦事業

申請団体名	申請事業名	申請額 (円)
公益社団法人 ユニバーサル志縁センター	社会的養護アフターケア緊急支援助成	90,963,670
公益財団法人日本国際交流センター	外国ルーツ青少年の教育スタート支援 ～スムーズなスタートを支える体制作り～	102,844,650
特定非営利活動法人 ACOBA	困窮する子ども・若者の支援体制整備事業 ～事業持続性を意図するコミュニティビジネス視点で NPO を支える～	76,999,000

なお、鵜尾理事からは公益財団法人日本国際交流センターに関する利益相反の懸念について申し出があり本決議における同意を行っていない。

2. 理事会の決議があったものとみなされた事項を提案した理事の氏名

理事長 (代表理事) 二宮 雅也

3. 理事会の決議があったものとみなされた日

2022 年 12 月 27 日 (火)

#### 4. 議事録の作成に係る職務を行った理事の氏名

理事長（代表理事） 二宮 雅也

2022年12月23日（金）、理事 二宮雅也が理事および監事の全員に対し、理事会の決議の目的である事項について、上記の内容の提案書を電磁的記録によって発送した。当該理事会の決議の目的である事項につき、2022年12月27日（火）17:00までに、理事の全員が書面または電磁的記録により同意の意思表示をし、監事の全員から電磁的記録により異議を述べない旨の確認書の提出を受けたので、当機構定款第44条および理事会規則第10条に定める「決議の省略」の規定に基づき、当該提案を可決する旨の理事会の決議があったものとみなされた。

以上の通り、理事会の決議があったものとみなされたことを明確にするため、この議事録を作成し、議事録の作成に係る職務を行った理事が記名押印する。

2022年12月27日

一般財団法人 日本民間公益活動連携機構

理 事 長 二 宮 雅 也